

## 大阪 PCB 廃棄物処理事業だより (No.86)

### ◎消火訓練等の実施について

令和8年5月20日に、二酸化炭素消火器等の取扱いや、担架組立・搬送の体験を重視した2種類の実技訓練を行いました。

訓練は通常、駐車場で行いますが、当日は悪天候が予想されたため、屋内の西棟払出室で行いました。

二酸化炭素消火器の取扱い訓練では、二酸化炭素消火器の操作方法の理解や実際の噴射を体感することなどを目的に行いました。

万が一の事態に備え、所員が緊急時に、適切、かつ、速やかに行動できるよう、今後も引き続き実施してまいります。



二酸化炭素消火器噴射訓練

### ◎解体撤去工事における安全管理能力向上研修への参加について

令和8年4月23日及び5月14～15日に、JESCO 豊田 PCB 処理事業所において、解体撤去工事における安全管理能力向上研修が実施され、大阪事業所からは4月には2名、5月には1名が参加しました。

4月は、施工管理での工事安全確保に関する能力向上を目的として、JESCO 他事業所の施工管理の事例紹介やリスクアセスメントの実施演習を行いました。

また5月には、安全パトロールの質向上を目的として、合同安全パトロールを実施し、意見交換を行いました。

他事業所の優れた事例等を共有することで、当事業所において工事に関する安全管理をより高度に行えることが実感できました。

今後もこのような研修を通じさらに知識と経験を積み重ね、解体撤去工事における安全管理が万全なものになるよう努めてまいります。



## ◎先行工事における安全パトロールの実施について

今年度に予定されている本格的なプラント設備解体撤去工事に先立ち、現在地下タンクの液抜き・清掃や電気設備切離しなどの小規模な先行工事が当事業所内各所で実施されています。

これら工事にあたって安全対策課職員による安全パトロールにより、必要な機材の準備や表示の確認、不安全行動がないかのチェックを実施しています。

これらの先行工事においても工事業者の安全対策を確認させていただき、今後も引き続き、このようなパトロールが解体撤去工事における安全の確保につながるよう努めてまいります。



## ◎安全教育について

当事業所では、健康管理や労働衛生等をテーマとする安全教育を定期的に実施しています。

令和8年6月19日には、此花警察署の方を講師としてお招きし、自転車による通勤者にも関心のある自転車の「交通ルール」をテーマに、本年4月1日より始まった交通反則通告制度、いわゆる青切符による取り締まりが導入された自転車の交通違反についてお聴きしました。

軽車両に分類される自転車は原則として車道の左端に沿って通行しなければいけないことや、自転車に適用される個々の交通違反の内容、繰り返して違反した場合に受講しなければならない自転車運転講習制度等について教わりました。

全ての交通事故における自転車事故の割合は年々増加しているとのことであり、改めてルールとマナーを守ることの重要性を認識しました。



洲男（しまお）

### ☆大阪PCB廃棄物処理施設見学方法☆

弊社のホームページをご参照下さい。また、予約見学時は総務課へご連絡下さい。

- ・自由見学・西棟1階情報公開ルーム（月～金曜日の午前10時から午後4時まで） 舞子（まいこ）
- ・予約見学・西棟1階情報公開ルーム、見学者ホールなど  
毎週火、木曜日（午前10時から・午後2時から）

【問い合わせ】 中間貯蔵・環境安全事業（株）大阪PCB処理事業所  
TEL：06-6468-0575  
ホームページ：<https://www.jesconet.co.jp>



【発行】 中間貯蔵・環境安全事業（株） 大阪PCB処理事業所  
解体・撤去プロジェクトチーム／安全対策課／総務課  
06-6468-0575



べん蔵（べんぞう）